

掲示板

第37回表面分析研究会でのWG活動の報告

永富 隆清*

(SASJ WG 担当)

大阪大学 大学院工学研究科 生命先端工学専攻 物質生命工学講座

〒 565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-1

*nagatomi@mls.eng.osaka-u.ac.jp

(2011年10月11日受理)

表面分析研究会(SASJ)では第36回研究会(2011年2月3-4日, 大阪大学中之島センター)より, ワーキング(WG)活動を活性化して発展させることを目的に, 研究会でWG討議を活発に行えるようプログラムを構成しています. これらSASJにおけるWG活動の詳細については研究会Web [1,2] 並びに本誌JSA (Journal of Surface Analysis) への報告 [3-6] をご覧いただければと思います.

第37回研究会(2011年月20-21日, 島津製作所関西支社マルチホール)においてもWG討議を行いました. 第37回研究会のWG討議では, ToF-SIMS, XPS, DP(深さ分析)およびBG(バックグラウンド)の各WGによる討議が行われました.

ToF-SIMS WGではアドホックミーティングが開催されており, 研究会当日は文献紹介やこれまでの質量校正に関するRRTの討議に加え, 今後のテーマとして定量を取り上げて議論が行われています. XPS WGではこれからのテーマの一つとして絶縁物のXPSスパッタ深さ分析における化学状態分析が挙がり, 今後検討が進められることにな

りました. DP WGではスパッタ深さ分析におけるイオン銃アライメントに関する匠の技の一般化を目指して実施するRRTに焦点をあてた議論が行われました. これら各WG討議のまとめを次頁以降に掲載します.

なお, データを公開できないなどの諸事情により, すべてのPPTが掲載されていないWG報告などがありますが, ご了承ください.

これらWG活動の活性化に向け, SASJ会員の皆様にはWG討議へ奮ってご参加いただければと思います.

参考文献

- [1] <http://www.sasj.jp/meetings/36th/WGroup.html>
- [2] <http://www.sasj.jp/meetings/37th/WGroup.html>
- [3] 永富隆清, J. Surf. Anal. **18**, 58 (2011).
- [4] 伊藤博人, ToF-SIMS WG, J. Surf. Anal. **18**, 64 (2011).
- [5] 高野みどり, 當麻肇, XPS WG, J. Surf. Anal. **18**, 79 (2011).
- [6] 石津範子, DP WG, J. Surf. Anal. **18**, 85 (2011).